

# ～互いの違いを認め合える 優しいまち「滋賀学区」をめざして～

## 第一部 「学校夢づくりプロジェクト」って知っていますか？

「学校夢づくりプロジェクト」とは、大津市が子どもたちの思いを基に地域や学校が力を合わせて創意工夫を凝らして夢のあるプロジェクトに取り組んで、児童・生徒が主体的に学び、心豊かに生きていくことができる力の育成を目指す事業です。このプロジェクトの取組みを、今回は皇子山中学校の皆さんにご紹介して頂きますので、地域の取組みとして応援をよろしくお願いします。なお、発表内容は当日のお楽しみにしててください。

## 第二部 知的障がい・発達障がい者に寄り添っていますか？

**何かを伝えるときは**  
短い言葉でゆっくり話しかけてください。身振り、手振り、実物、文字などを使ってひとつづつ伝えてください。

**ルール違反をしていたら**  
「～しよう」と言葉ではっきり教えてください。「ダメ」というのでなく、本来すべきことを伝えてください。

**泣き叫んでいたり、大声をあげていたら**  
おさまるまでそっとしておいてください。しつこく話しかけるとかえって興奮してしまいます。

**変わったことをしたり言ったりしているときは**  
あたたかく見守ってください。本人にとっては気持ちを安定させるための行動であるため、バカにしたり、笑ったりしないでください。

**ヘルプマークとは**  
外見からは障がいや疾患がわかりにくい人で、支援や配慮を必要としていることを知らせるマークです。困っている様子を見かけたら声をかけてください。

**出会ったらサポートしてください**

**彼ら、彼女らの起こす行動には理由があるのです**

**こんな場面にありませんか？**

あなたが会ったその人は、知的障がいや発達障がいがある人だったのかもしれませんが。気持ちが伝わらなかつたり、不安になると大声を出したり飛び跳ねたりします。場所や好きなものにこだわりがあり、気になって仕方がなく、勝手な行動をとってしまいます。聴覚が過敏で救急車や赤ちゃんの声を聞くとパニックになったりします。

このような行動には、「見る」「聞く」等の情報を処理する脳の働きがうまくいかないため、決して「親の育て方」や「心の病気」が原因ではありません。

- 知的障がい  
言葉など知的な能力の遅れ
- 自閉スペクトラム症 (ASD)  
(自閉症、アスペルガー症候群などを含む)  
コミュニケーションが苦手・対人関係、社会性の困難さ  
想像力を働かせることが苦手・パターン化した行動
- 注意欠陥多動性障害 (ADHD)  
不注意・多動・多弁・衝動的な行動
- 学習障害 (LD)  
知的な遅れはなく、「読む」「書く」「計算する」等の

提供：公益法人 滋賀県手をつなぐ育成会

## 第55回「人権を考える大津市民のつどい皇子山ブロック夏の集会」案内

日時：令和5年 **7月9日(日)** 午前10時～

場所：滋賀市民センター 3階 大会議室 (滋賀学区会場)

内容：第一部 皇子山中学校の取組み「夢づくりプロジェクト」発表

第二部 知的障がいや発達障がい者への理解を疑似体験を通して学びます。

主催：滋賀学区「人権・生涯」学習推進協議会